

令和6年能登半島地震 能登半島 道路の緊急復旧の状況

令和6年3月15日(金) 13時00分時点
国土交通省・石川県

- 1/2から幹線道路の緊急復旧に着手。24時間体制を構築し、地元を中心とした各建設業協会や(一社)日本建設業連合会の応援を受け、緊急復旧作業を順次実施。
- 沿岸部では被災箇所が多数確認されているため、自衛隊と連携し、内陸側・海側の両方からくしの歯状の緊急復旧も進めており、13方向で通路を確保。
- 孤立集落は1/19に実質的に解消。引き続き、水道・電力などの要望、自治体の要請を踏まえ、緊急復旧を実施。

主要な幹線道路における緊急復旧の進捗率

	1/7 7時	現在
半島内の 主要な幹線道路	約6割 ⇒	約9割
うち国道249号 沿岸部※1	約2割 ⇒	約8割 (迂回路を考慮:約9割)
沿岸部への到達 ※2	6方向 ⇒	13方向

※1:輪島市門前町～珠洲市役所、※2:内陸側・海側の両方

孤立地区数の推移※3

1月5日8時	33地区 (最大3,345人)
1月19日	実質的に解消 ※4

※3:内閣府防災資料より
※4:2/13に全て解消

生活インフラ復旧に必要な重要箇所の緊急復旧状況※5

優先復旧の要望数	43箇所
うち完了数	39箇所(約9割)

※5:水道、電力、通信、放送事業者より聞き取り

写真③ 国道249号法面崩落



写真④ 国道249号烏川橋



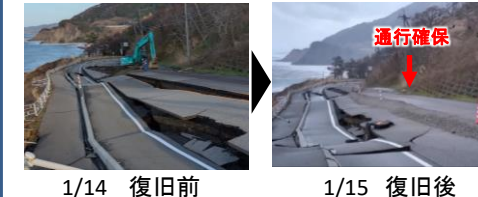
写真⑤ 国道249号大谷トンネル



写真① 国道249号中屋トンネル



写真② 国道249号緊急復旧完了



凡例

- (Blue line): 国交省対応(走行可能)
- (Brown line): 県対応(走行可能・この他にも作業を実施)
- (Green line): 自衛隊対応(走行可能)
- (Red line): 自動車専用道路(走行可能)
- (Orange line): 一方通行区間(能越自動車道)
- ✕: 被災規模 大(本復旧で対応)
- ✕ (with X): 被災規模 大(迂回路確保作業中)
- ★: 国復旧業者作業箇所
- (Yellow square): 沿岸部への到達点